

プロジェクト報告書

団体名 ユーモアスピーチの会八王子

▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書(精算報告書以外)は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局で編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現は「です・ます」調をお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真(2枚程度。写真の肖像権問題がないものの提出をお願い致します)を添付して下さい。

1. プロジェクト名

第4回 笑いの集いイン八王子

2. プロジェクトの目的とその背景 300文字まで

ストレスの多い、世知辛い世の中です。
こんな時だからこそ、日常生活の中に積極的に笑いを取り入れることを市民に啓蒙したいと思います。
笑いが心身の免疫力を高め健康に良い効果を与えることは医学界でも認めています。
笑いはどんな人でも楽しく自分も明るくなるので、健康的な家庭づくりに寄与できると考えています。

3. プロジェクトの内容 300文字まで

8月8日を「八王子笑いの日」に設定して、今年は第4回イベントを開催しました。
① ゲスト講師によるユーモア基調講演(講師:1名)
② 落語家、漫談家、踊り手を招聘し本物の噺を市民に聴いてもらいました(落語家:4名、漫談家他7名)
③ 笑いの大事典を改版・増刷し無料配布(100部作成し95部配布)
④ 当日のイベントには市民135名が参加した。なお、運営スタッフとして会員13名が参加
※特記事項: 会場で九州水害被災地を支援するための募金活動を実施(社会福祉協議会を通じて寄付)

4. プロジェクト実施にあたっての工夫点とその効果 300文字まで

・8月8日の会場確保と出演者との折衝が一大事でした。
市の施設申し込みを6か月前(3月)に行ない、4月に抽選の結果、当選が確定し計画を進めることができました。
出演していただく落語家、漫談家との折衝は前回の実績があったので比較的スムーズにできました。
・集客に最大の努力を傾注しました。
市報や広告紙で募集を行いました参加者は予想より少なかった。(40名程度)
結局、会員がロコミで友人・知人を勧誘し集客を行ないました。(有料入場者総数110名、招待25名)

5. 全体的所感、終了しての感想など 300文字まで

・今回は4回目のイベントでしたが、企画の段階から全会員に参加してもらい情報を共有して進めました。
・ポスターづくりや出演者との折衝は役割を分担し、それぞれが責任を果たして遂行することができました。
・集客には苦労しましたが、全員がチケットを売りさばいたことにより達成感を共有でき、楽しいイベントでした。
・来場者から喜ばれ、来年も是非開催してほしいと要望と激励を受けました。

6. 参考資料

支援対象プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等は現物またはコピー、活動風景の写真を参考資料として提供してください。

参考資料あり ・ 特になし

第4回「笑いの集いイン八王子」実施状況写真

平成29年8月8日
ユーモアスピーチの会八王子
(八王子市クリエイトホール)



落語風景（落語協会真打 三遊亭 圓王師匠の熱演）



秋田弁トークと花笠おどりの風景（花乃実会）

第4回

笑いの集い in八王子

八月八日(火) 八王子

13時30分～17時00分
(開場13時) 笑いの日
入場料1000円

場所 クリエイトホール 5F
主催 ユーモアスピーチの会 八王子

チケット申込先

進藤 はじめ TEL&FAX 042-9663-0098



落語

三遊亭 圓王

(落語協会・真打)

三遊亭 王笑

三遊亭 三久

三遊亭 圓塾

(社会人落語家)

漫談

若林 一声

笑いの大事典

小ばなし集「百笑」

発売

腹話術スピーチ

森口 成男

秋田弁トーク

高草木 銚子

真如苑助成事業